

利用案内

山梨県立八ヶ岳少年自然の家

(指定管理者：公益財団法人 山梨県青少年協会)

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545

Tel 0551-48-2306 / Fax 0551-48-2307

WEB <https://yatsu.yya.or.jp/>



次

1	山梨県立八ヶ岳少年自然の家について	
(1)	少年自然の家とは	1
(2)	ご利用可能な方	1
(3)	利用する時の条件	1
(4)	立地と多彩なプログラム	2
2	施設の紹介	
(1)	敷地全体図	2
(2)	本館・キャンプ場見取り図	3
(3)	施設の概要	4
(4)	貸出備品一覧	7
(5)	キャンプ場・野外炊事用具貸出一覧	7
3	申し込みから利用まで	
(1)	利用対象	8
(2)	利用可能日	8
(3)	プログラム相談について	8
(4)	料金について	9
(5)	料金の支払いについて	9
(6)	入所から退所まで(八ヶ岳自然の家の生活プログラム)	10
(7)	入所から退所までの流れー(例)ー	12
4	利用にあたって	
(1)	保健・安全	14
(2)	持ち物	14
(3)	禁止事項	14
(4)	宿泊室について	15
(5)	食事について	16
(6)	ゴミ・清掃について	18
5	自然体験活動における安全管理について	19
6	医療機関案内	20
7	活動計画の組み立て方について	22
8	八ヶ岳少年自然の家ウェブサイト 便利リンク集	23

1 山梨県立ハヶ岳少年自然の家について

(1) 少年自然の家とは

子どもたちを恵まれた自然の中に解放し、自然探究や野外活動をとおして豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活の中で、自律・共同・友愛・奉仕の精神を体験的に学習させるなど、学校や家庭では経験しにくい活動を体験させ、心身ともにたくましく、心豊かな少年少女を育成することを目的として設置された教育施設です。

(2) ご利用可能な方

自然教室、林間学校、キャンプ、合宿など、設置目的に合致した活動を行う団体

学校、部活動、スポーツ少年団、青少年団体などの団体が利用できます。

※ 10 名以上からご利用可能です。

※「山梨県立少年自然の家設置及び管理条例」の第四条に基づいています。

(3) 利用する時の条件

1. 野外活動・自然体験等の教育的な「活動プログラム」を行うこととします。
2. 成人又は青年の引率責任者（高校生不可）が定められていることとします。
3. あらかじめ具体的な活動計画を定め、起床、就寝、食事等の生活時間を守って行動することとします。

(4) 立地と多彩なプログラム

ハケ岳の南麓、標高およそ 1,240 m の比較的なだらかなエリアに位置しており、約 45ha（東京ドーム 10 個分）の敷地には、亜高山植物や野鳥、昆虫など豊かな自然に恵まれた環境が広がっています。また南北 1km に渡って広がる野草の丘からは、見事なハケ岳連峰の眺望に加えて、「奥秩父連峰」、「南アルプス連峰」、「富士山」の 3 つの国立公園も望むことができます。四季折々の景観の変化がすばらしく、とくに紅葉の時期は目を見張るものがあります。

須玉ⅠCから車で約30分、またJR清里駅からは徒歩で約15分の距離にあり、全国で最も駅に近い自然の家のひとつです。

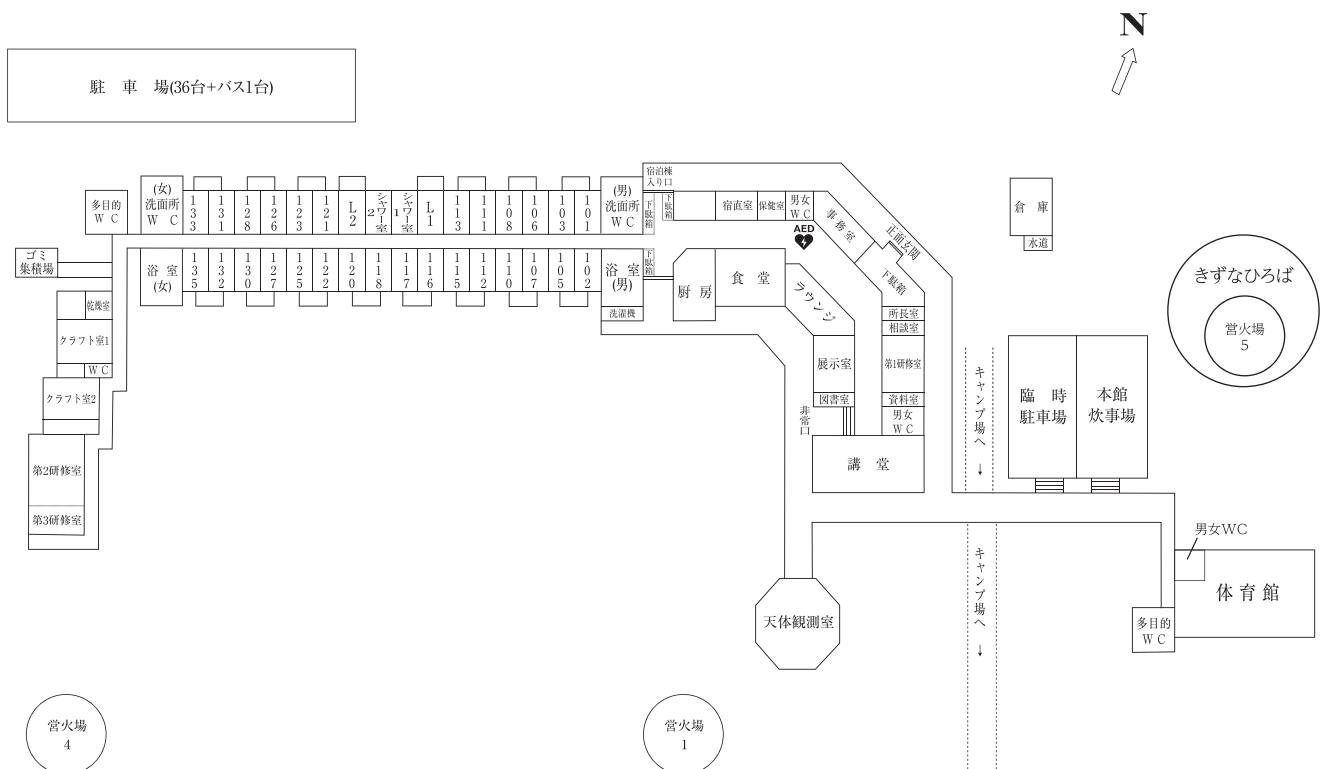
活動プログラムも、野外活動・自然観察・創作活動など、魅力的なものを数多く用意しています。中でも、自然の地形を利用した冒険ハイクやナイト追跡、炊事場で仲間と協力して実施する野外炊事などはおすすめです。

2 施設の紹介

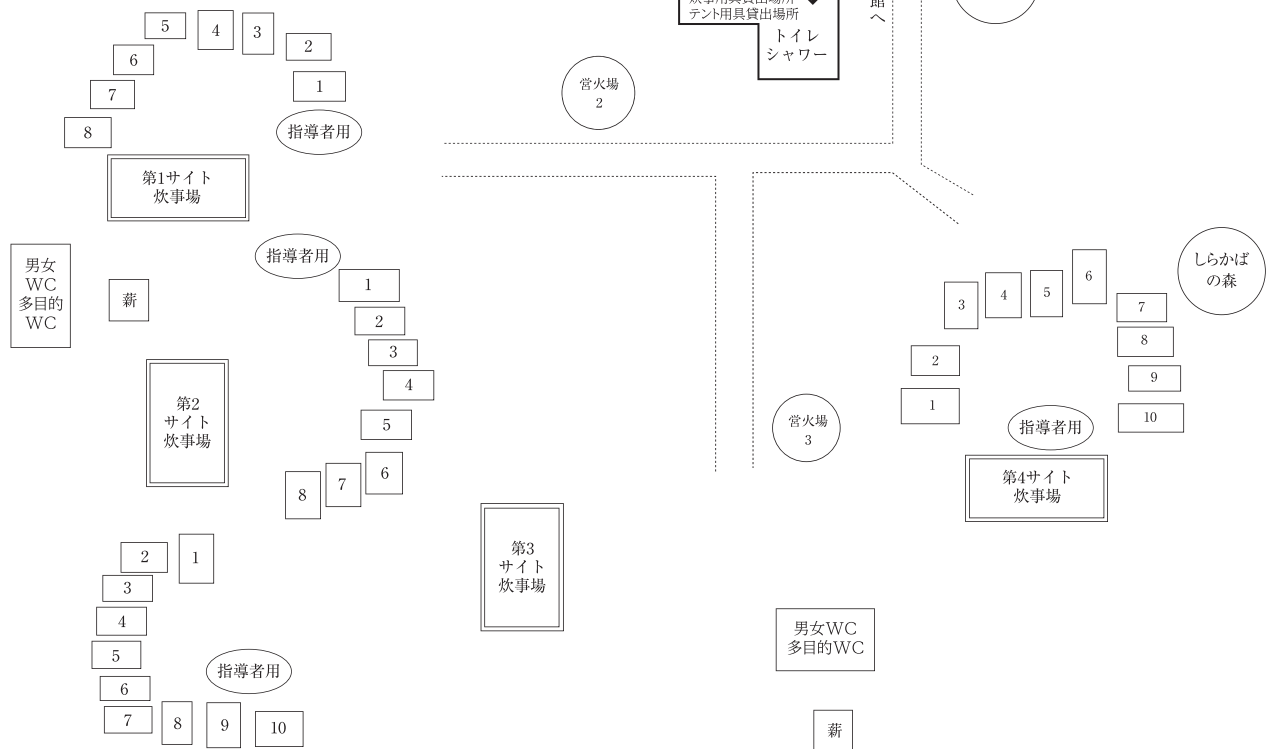
(1) 敷地全体図



(2) 本館見取り図



キャンプ場見取り図



(3) 施設の概要

駐 車 場	自 然 の 家 入 口 駐 車 場	最大乗用車 36 台 大型バス 1 台 本館宿泊者用
	臨 時 駐 車 場	キャンプ場宿泊者用
	キャンプセンター前 駐 車 場	許可証掲示車両のみ駐車可

管 理 棟	講 堂	200 人 (机・椅子使用時 150 人) ステージ ピアノ
	第 1 研 修 室	40 人
	展 示 室	動物・岩石・昆虫標本等
	ラ ウ ン ジ	椅子 20 脚 センターテーブル 3 台
	食 堂	最大 204 人
	保 健 室	ベッド 2 床

研 修 棟	第 2・3 研 修 室	80 人
	ク ラ フ ト 室 1	40 人
	ク ラ フ ト 室 2	40 人
	乾 燥 室	16㎡ 共用

※研修室及びクラフト室等の屋内施設の利用
は本館宿泊団体が優先となります。

※管理棟・研修棟・宿泊棟の全室に冷暖房・換
気システム完備

クラフト室 (写真はクラフト室 1)



研修室 (写真は第 2・3 研修室)



講 堂



ラウンジ



食 堂



宿 泊 棟	宿 泊 室	6 人部屋 8 室 (23㎡)
		8 人部屋 20 室 (23㎡)
	リ ー ダ ー 室	6 人部屋 2 室 (29㎡) 内線電話・ベッド 5 床 簡易ベッド 1 床
	男 子 浴 室	脱衣所ロッカーは各 24 人分 シャワーは各 12 基
	女 子 浴 室	
	シャワー室 1 シャワー室 2	シャワー 各 3 基
	男子洗面所 女子洗面所	洗面台各 11 台 各 10㎡
	男子トイレ 女子トイレ	洋式 和式 (幼児用洋式トイレ 男女各 1 つあり)
	多目的トイレ	洋式 ベビーシート (おむつ交換台)

宿泊室 (8 人部屋)



宿泊室 (6 人部屋)



洗面所



宿泊棟トイレ
(ウォシュレット付き)

リーダー室



シャワー室 (前室)



シャワー室 (個室)



浴室



多目的トイレ



体育館	1 階 フ ロ ア	760㎡ コート (バスケット、バレー) 1 面
	2 階 フ ロ ア	27㎡ 卓球台
	多 目 的 ト イ レ	洋式

※暖房完備

天体観測棟	1 階 プラネタリウム	50 人
	(2 階 準備室)	
	3 階 天 体 観 測 室	15cm屈折望遠鏡

※ 1 階のみ暖房完備

本館炊事棟	本 館 炊 事 場	カマド 8 基
-------	-----------	---------

体育館



プラネタリウム (2023 年 4 月リニューアル)



キャンプ場	第 1 サ イ ト	40 人 テント 8 張、指導者用テント 1 張 各サイトに炊事棟 (カマド 16 基)
	第 2 サ イ ト	
	第 3 サ イ ト	50 人 テント 10 張、指導者用テント 1 張 各サイトに炊事棟 (カマド 16 基)
	第 4 サ イ ト	
	ト イ レ	1・2 サイト間、3・4 サイト間に 1 棟ずつ 洋式 和式 多目的
	キャンプセンター	用具倉庫 休憩室 シャワー室 (男・女) トイレ (男・女)

営火場	中 庭 キ ャ ン プ 場 き ず な ひ ろ ば	第 1～5 営火場の 5ヶ所
-----	---------------------------------	----------------

テント 1 張の利用人数について

テントは大人 5 人用ですが、快適にお過ごしいただくには、大人は 4 人まで、子どもは 5 人までが適当です。

※炊事場の利用はキャンプ場宿泊団体優先となります。本館に宿泊している場合、炊事の希望に沿えない場合があります。

※キャンプファイヤー禁止期間
11 月～4 月は乾燥や強風等の理由により、安全の確保が困難なため、原則、実施できません。

炊事棟



トイレ



(4) 貸出備品一覧

貸 出 備 品 名
アンプ、マイクセット
マイクスタンド
延長コード、電工ドラム
プロジェクター
スクリーン
ホワイトボード
CD ラジカセ
ラジオ体操 CD、レクダンス CD
クマ鈴
卓球台（ネット付 2 台）
卓球ラケット
玉入れ
綱引き用ロープ（屋内用）
長なわとび （10 m、15 m、20 m 屋内用）
輪投げセット
ソフトマット
バドミントン用ポール、ネット
バドミントンラケット
バレーボール用ポール、ネット
バレーボール
バスケットボール
キャンドルサービス用燭台 （体育館、講堂、第 2.3 研修室に 1 台ずつ）
キャンプファイヤー、 キャンドルサービス用衣装
双眼鏡
星座早見盤
フラフープ
スノーシュー
プラスチック製そり
ニュースポーツ （ボッチャ、フロアカーリング、ペタンク、 チャレンジザゲームなど各ゲームセット一式）

(5) キャンプ場・野外炊事用具 貸出一覧

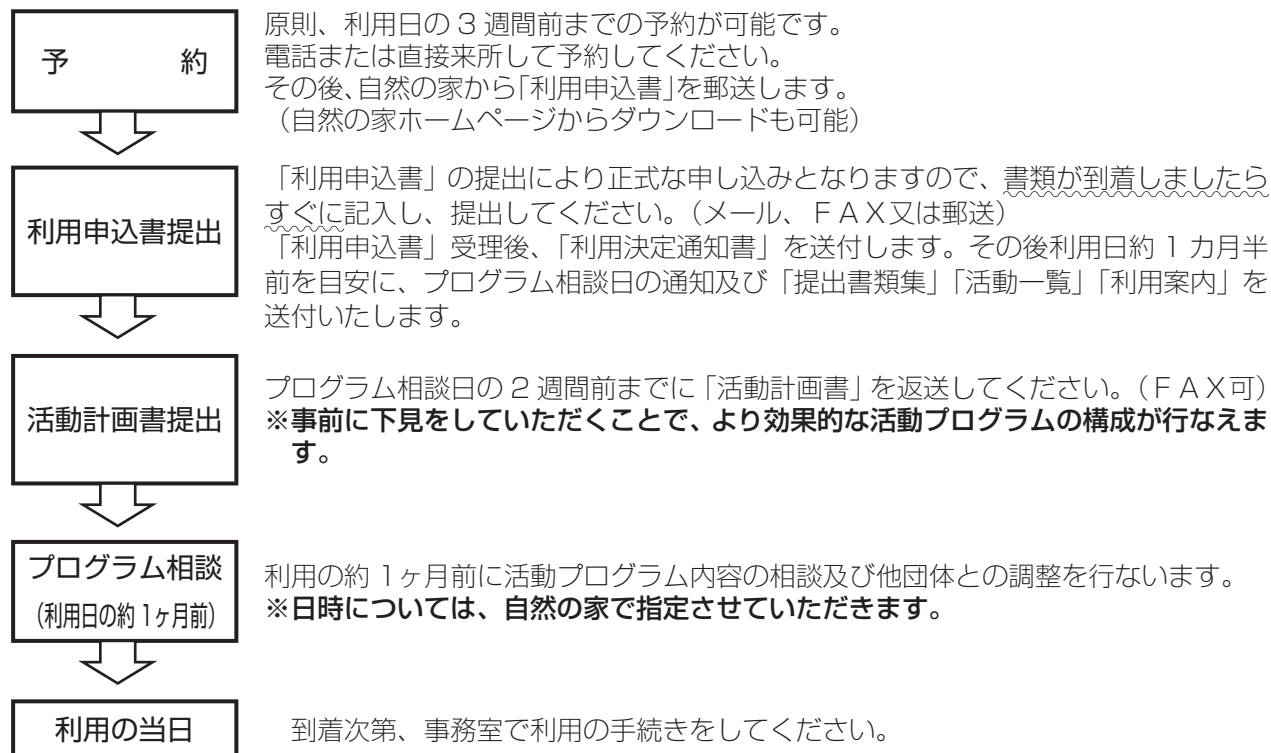
用 具 名	1 サイトへの 最大貸出数
コップエル（5 合炊き） ※しゃもじもセットです。	16
なべ（直径 30cm） ※おたま・さいばし・なべぶた もセットです。	8
ボール（直径 30cm）	16
ざる（直径 30cm）	8
かわむき器	16
まな板・包丁セット	16
なた	5
フライパン	8
フライ返し	8
バーベキュー用鉄板 （40cm× 40cm）	4
やかん	5
ひしゃく	5
洗い用具セット ※スポンジ・タワシ・金タワシ 1 個ずつのセットです。	16
寝袋（大人用・子ども用）	宿泊者数
寝袋用保温袋	宿泊者数
ランタン ※ 1 台につき単 3 電池 4 本を 持参してください。	使用テント数

◆炊事用マキ…必要数を職員にお伝えください。（1 束 500 円）

◆ゴミ処理用ゴミ袋…食堂または事務室で販売しています。
（1 枚 200 円）
こちらの袋に入れたゴミは、施設内の所定のゴミ置き場へ
置いていくことができます。

◆革手袋、ゴミ用ポリバケツ、三角コーナー、クレンザー用ハケ
は、班編成を考慮した上で貸し出します。

3 申し込みから利用まで



(1) 利用対象

- ①学校（幼稚園・保育所を含む） ②青少年育成団体（青少年を含むグループ）
 - ③その他、所長が適当と認めるもの
- ※**自然の家の決まりや活動時間などを守り、他団体への配慮をお願いします。**

(2) 利用可能日

- ①本 館……………4月1日から翌年3月31日まで
 - ②キャンプ場……………5月1日から10月31日まで
- ※野外炊事は、4月下旬から利用可能です。

◇休所日

月曜日と祝祭日の翌日(4月30日～8月31日を除く)、年末年始(12月29日～1月3日)を休所日とします。

※設備機器等の点検整備等により、臨時に休所する場合があります。

(3) プログラム相談について

同日に利用する団体の引率者に、指定した相談日に自然の家にお集まりいただき、各団体のねらいが十分に達成できるよう、次のことについて調整を行います。

- a.利用目的に応じた活動プログラムの構成
- b.利用人数の確認と宿泊室の部屋割り
- c.活動内容と活動場所の調整
- d.入浴時間の割振り

※活動内容や活動場所が重なる場合、プログラム相談に出席された団体を優先させていただきます。

(4) 料金について

※下記料金は、すべて税込み

宿泊料

利用団体 宿泊場所		県内の児童生徒		その他
		① 幼稚園・保育所・小学校・ 中学校及びこれに類する施 設での利用並びに青少年育 成団体の行事利用	② 3歳以上の幼児・小学生・ 中学生及び高校生の利用 (①を除く)	③ その他 (引率者含む) 県外の方
本館	1泊	110円	220円	330円
キャンプ場	1泊	80円	160円	330円

食事代

朝食	昼食	夕食	3食合計	弁当	野外炊事用食材	
				〔おにぎり2個 +おかず〕	カレー (米あり)	カレー (米なし)
630円	710円	960円	2,300円	570円	630円	580円

※幼児食（同じメニューで量を半分にしたもの）を、朝食480円、昼食560円、夕食760円で提供可能

※弁当のおにぎり3個以上を希望の場合、食堂にご相談ください。

薪代

炊事用	1束	500円
キャンプファイヤー (灯油代含む)	1回	4,000円

※その他、活動料金については、別冊「活動一覧」を参照してください。

(5) 料金の支払いについて

○支払い方法は現金・振込・キャッシュレス決済が可能です。

○宿泊料金、薪代、活動料金（クラフト代、コピー代）については事務室にてお支払いください。

○振込みの際は請求日から2週間以内に指定の口座にお振込みください。

※手数料は支払者負担となります。

○食事代及び食材代、ゴミ袋代は直接食堂にお支払いください。

(6) 入所から退所まで

項 目	時 間	内 容・注意事項	場 所
入 所	9 時～16 時	必要書類の提出 ◆様式 4「利用人員報告書・健康状態届」 ◆様式 5「宿泊者名簿」 ◆様式 8「支払い方法希望書」	事務室（受付）



入所のつどい	入所後すぐに	・団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由です。	本 館：講 堂 キャンプ場：つどいの森
オリエンテーション	予定時間	・施設利用上の注意、避難経路等について自然の家職員が行います。（約 20 分）	



活 動	予定時間	・日程に変更がありましたら、事務室まで連絡してください。	各活動場所
-----	------	------------------------------	-------



入 室	15 時以降（本館） 13 時以降（キャンプ場）	・清掃等が済んだ後、入室可能となります。	本館：宿泊室 キャンプ場：テント
-----	-----------------------------	----------------------	---------------------



引率者打合せ	16 時 30 分	・参加者の健康状態調査、夜・翌日のスケジュール等の確認と打合せを、各団体の引率者と自然の家の職員で行います。	ラウンジ
--------	-----------	--	------



食 事	P 16 参照	・食事時間の 20 分前より配膳を開始できます。 ・食器は各テーブルでとりまとめて片付けてください。 ・食事後はテーブルふき等の後片付けをしてください。 ・本館宿泊団体は食堂に注文することができます。 ・キャンプ場宿泊団体は原則的に炊事をしてください。	本 館：食 堂 持参した弁当は、指定した場所で食べてください。 ※ゴミの出し方については、18 ページを参考にしてください。
-----	---------	--	--



入 浴	予定時間	・時間を厳守してください。 ※ 15:00～22:00 の中で、プログラム相談時に団体ごとの入浴時間を決定	本 館：浴 室 キャンプ場：シャワー室
-----	------	--	------------------------



就 寝 準 備		・シーツ等は団体ごとにカゴに入れています。一人あたり、「シーツ 2 枚」「枕カバー 1 枚」を使用してください。 ※ 3 泊以上の場合は、2 泊ごとに交換可	本 館：宿泊棟廊下のカゴ
---------	--	---	--------------



消 灯 ・ 就 寝	22 時	時 間 厳 守	
-----------	------	---------	--

※消灯時刻から、翌日の起床時刻までは宿泊室・廊下・テントサイトとも静かに過ごしてください。

※安全確保のため、22 時に各出入口の施錠をします。それ以降の外出はご遠慮ください。

なお、やむを得ない事情で出入りを希望される方は、事前に連絡してください。

※解錠は起床時刻に行います。

項 目	時 間	内 容・注意事項	場 所
起 床	6 時～	・起床時刻前は静かにしてください。 ・退所日には、シーツをカゴに返却してください。	本館：宿泊棟廊下のカゴ



清 掃	予定時間	・備え付けの清掃用具で、宿泊室の清掃をしてください。 ・定められた場所の清掃をしてください。	本館：清掃で出たゴミは所定の場所へ、その他のゴミは全て持ち帰りをしてください。
-----	------	---	---



宿 泊 料・ クラフト代・ 薪 代 精 算	退所までに (8 時 30 分 以降)	・現金払い（領収書発行）、 ・キャッシュレス決済（領収書発行） ・後日振込み（請求書発行）	事務室
食事代精算			食堂



P9 〈(5) 料金の支払いについて〉も併せて参照ください。

書 類 提 出	点検の前	◆様式 6「点検表」/ 様式 7「傷病記録届」 ◆「利用者アンケート」（入所時に配付）	事務室
---------	------	--	-----



点 検	予定時間 (8 時 30 分 ～10 時)	・団体責任者は、指定の点検表に従って チェックし、自然の家職員の点検を受け てください。 ・点検後、宿泊室及びテントへは入れま せん。	本 館：宿泊室 キャンプ場：サイト 炊事場 営火場
-----	-----------------------------	---	------------------------------------



退所のつどい	予定時間	・団体の進行で行ってください。 ※形式・内容は自由です。	正面玄関前、前庭など
--------	------	---------------------------------	------------



退 所	9 時～16 時	・宿泊室及びテントの退室は 10 時まで をお願いします。	点検後の荷物は、指定された場 所に置いてください。
-----	----------	----------------------------------	------------------------------



（７）入所から退所までの流れ―（例）―

○ 1 日目

自然の家に到着



↓
入所のつどい（入所式）



↓
オリエンテーション
※必ず受けてください。



↓
昼食



冒険ハイク



↓
野外炊事



15 時以降に宿泊室に入室可
靴は正面玄関より宿泊棟玄関へ移動



↓
16 時 30 分より引率者による打合せ
夜と明日の日程確認



夕食



↓
ナイト追跡やキャンプファイヤー



↓
入浴

↓
消灯 (22 時)

○ 2 日目

起床



清掃



朝食



↓
点検・精算
↓

所外ハイキング



↓
退所のつどい (退所式)



↓
自然の家を出発



4 利用にあたって

(1) 保健・安全

①来所前

参加者の事前健康調査を必ず行い、健康上問題のある者は医師の診断を受け、宿泊・野外活動等が可能か指示を受けてください。

②来所時の持ち物

- 各自の常備薬、救急薬品（※自然の家では、風邪薬などの内服薬は常備していません。）
 - ・活動時期によっては、虫除けスプレー等をお持ちになることをお勧めします。
 - ・野草等により、アレルギー性疾患を引き起こす場合があります。必要な方は、薬を準備してください。

③滞在中の対応

- 16時30分からの引率者打合せで健康状態の報告をしてください。
- 病人・負傷者が発生したとき
 - ・事務室（夜間は宿直室）に直ちに連絡してください。
 - ・保健室で休ませる場合は、団体の指導者が付き添ってください。
 - ・医師の診断を受けるか、保護者に迎えを依頼するか等については、団体の指導者が判断してください。
 - ・医療機関への連絡は職員が行いますが、搬送は団体の責任で行ってください。
- 地震や火災が発生したとき
 - ・職員の指示に従い、引率者は職員と協力して避難誘導を行ってください。

④退所時

「傷病記録届」を提出してください。

(2) 持ち物

- ①個人：上履き、洗面用具、入浴用具（タオル、シャンプー、リンスなど）
活動に必要なもの（長袖上着、長ズボン、帽子、軍手等）
懐中電灯（活動用・非常時用）

- ②団体：救急薬品、ゴミの持ち帰り用袋、ドライヤー※各部屋1台まで

- ③キャンプ場宿泊及び野外炊事を行う場合、①②に次の物を加えてください。

個人：寝袋用シート（シートで作った袋）、食器セット

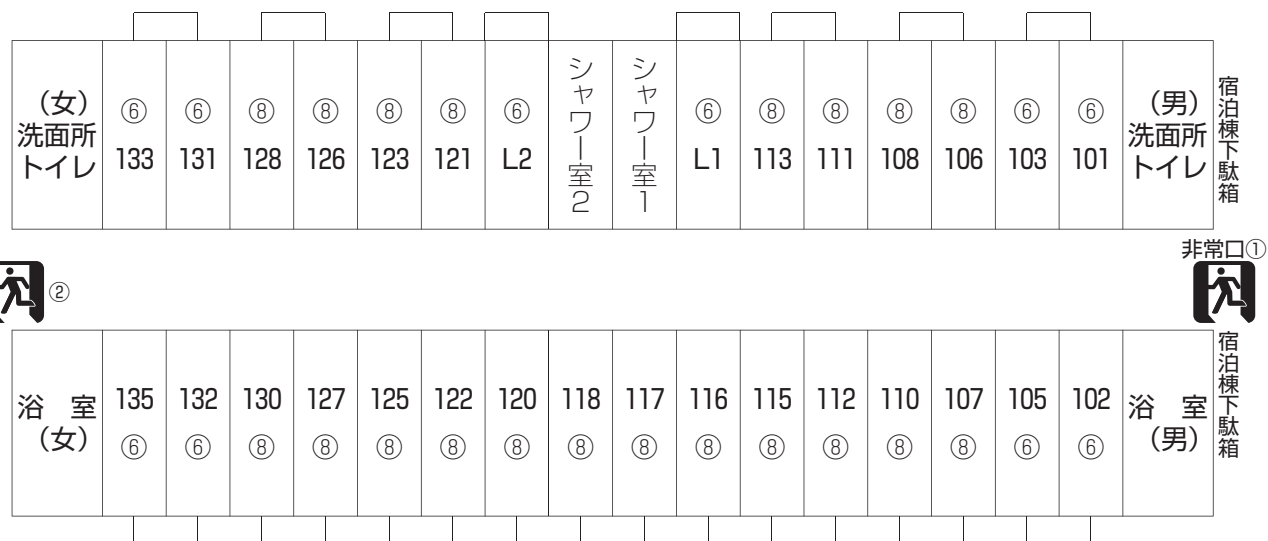
団体：食器洗い用中性洗剤、クレンザー、ふきん、新聞紙、マッチまたはライター、
焚き付け材（使用済み割り箸等）
貸出ランタンを使用する場合は、単3電池（4本×ランタン使用数）
虫除け（蚊取り線香禁止）
その他、必要と思われるもの

(3) 禁止事項

- ①敷地内での喫煙
- ②飲酒またはアルコール類の持ち込み
- ③ガム、花火、ペットの持ち込み
- ④宿泊室での飲食

(4) 宿泊室について

①宿泊室配置図



○内の数は収容人数（＝ベッド数）です。

②収容人数

部 屋 番 号	収容人数（ベッド数）
L 1 ・ L 2（リーダー室）	6 人
101・102・103・105 131・132・133・135	6 人
そ の 他 20 部 屋	8 人

※ L1、L2 はベッド常設 5 床。
6 人で使用の場合は簡易ベッドを追加。

宿泊棟



(5) 食事について

【食事の発注について】

本館宿泊団体は、食堂へ注文可能です。

キャンプ場宿泊団体は、原則、野外炊事をしてください。

※食材、弁当の注文は可能です。

①食事注文の方法について

- ・利用日の3週間前までに、直接食堂へ「食事注文表」を提出してください。(FAX可)

②食数変更とキャンセル

- ・食数変更は、利用3日前の13時までに食堂へ連絡してください。

※期日以降は、応じられない場合があります。

- ・キャンセルの場合は、利用日の10日前からキャンセル料金が発生します。

- ・10日前から3日前 13:00 まで…代金の50%

- ・3日前 13:00～当日…代金の100%

③食事時間

時 期	朝 食	昼 食	夕 食
4月～9月	7:30	12:00	18:00
10月～3月	7:30	12:00	17:30

※夕食のみ夏期と冬期で時間が異なります。ご注意ください。

④メニュー

- ・「食事注文表」提出後のメニュー変更はできません。

- ・アレルギー対応食・幼児メニュー希望者は、相談に応じますので直接食堂へ連絡してください。

⑤弁当の発注

- ・「食事注文表」へ食数と受渡し希望時間を記入し、食堂へ提出してください。

- ・受渡し場所は食堂です。

⑥炊事用食材の発注

- ・野外炊事用の食材の注文は直接食堂にしてください。(カレーのみ可能)

- ・サラダ等の、「生野菜」の注文は出来ません。

- ・受渡し場所は食堂です。

- ・食器の貸出は行っていないので持参してください。

⑦料金のお支払い

- ・食堂にてお支払いください。(現金、振込、キャッシュレス決済)

- ・その他、詳細については直接食堂にご相談ください。

⑧連絡先

藤本食堂 直通
0551 - 48 - 4419 (TEL・FAX兼用)
090 - 3500 - 6983

※こちらの番号に連絡がつかない時は、お手数ですが自然の家までご連絡ください。

【食堂利用時の注意事項】

①配膳準備について

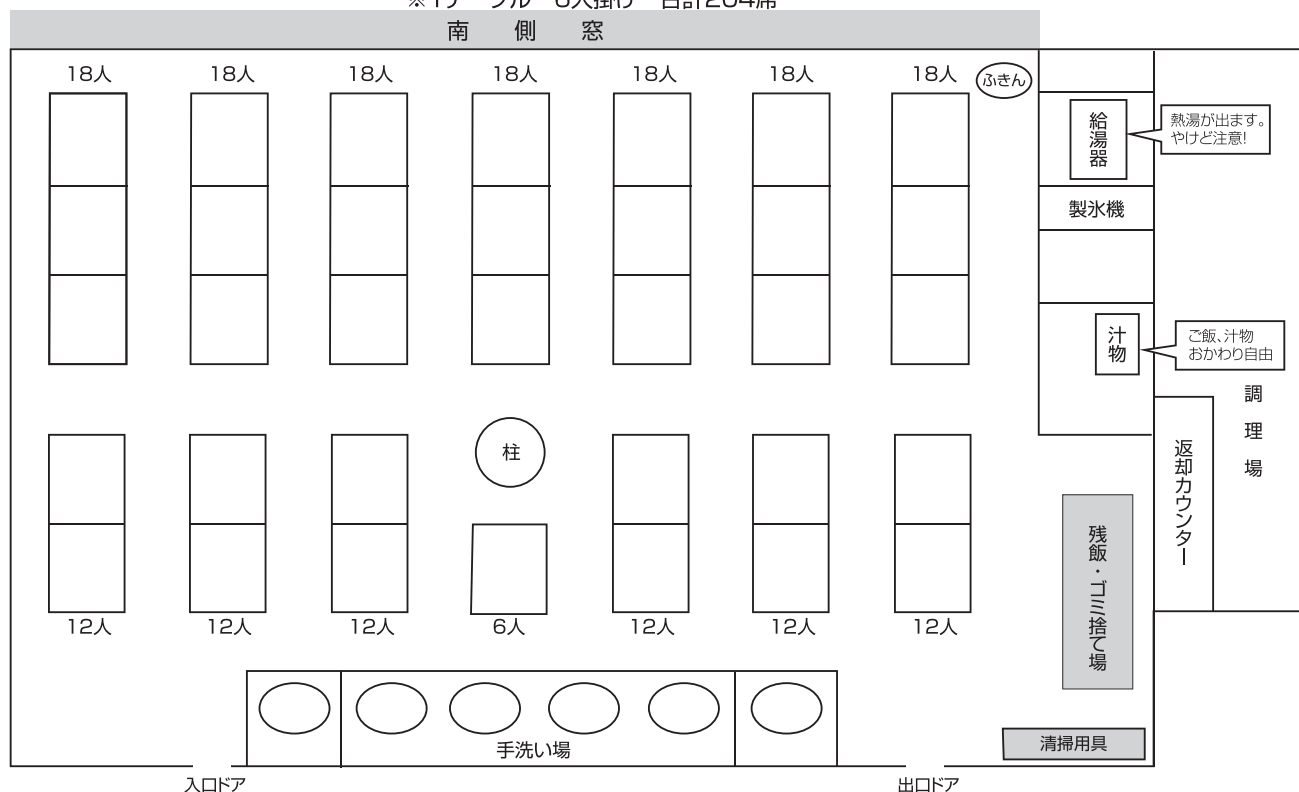
- ・ 席は団体ごとに食堂スタッフが割り振りをさせていただきます。
- ・ 食事はセルフサービス方式です。食事係等、準備担当者は食事時間の 20 分前に食堂へ入り、食事の配膳、お茶や箸等の準備をしてください。
- ・ 各自、ハンカチ等を持参（食堂には手洗い後に使用するタオル等の用意はありません）

②片付け

- ・ 食器類や、食べ残しはテーブルごとにまとめて片付けてください。（各自で片付けると長蛇の列となり、時間を要します）
- ・ お茶用のピッチャー、急須はお茶パックを取り除き、ゆすいで返却してください。
- ・ テーブルの上を台ふきんで拭き、机の下のゴミを拾ってください。
- ・ 台ふきんは、タオルハンガーにかかっていますので、ご利用ください。
使用後（片付け終了後）は、水道で手洗いをしてから、元のところへ戻してください。

食堂見取り図

※1テーブル 6人掛け 合計204席



(6) ゴミ・清掃について

自然の家では、環境に優しい生活を心がけることで“ゴミ”に対する意識を見直していただいています。ゴミの処理方法は下記の通りです。

ゴミの種類		処理方法
団体が持ち込んだものから出たゴミ		ゴミは持ち帰るか 有料のゴミ処理サービス※の利用 → Bのゴミ捨て場へ
弁当	持参した弁当・飲料の容器等のゴミ	事務室でビニール袋をもらい → Aのゴミ置き場へ
	持参した弁当の残飯	食堂指定のゴミ袋に入れる → Bのゴミ置き場へ
	食堂に注文した弁当・飲料のゴミ (残飯含む)	食堂指定のゴミ袋に入れる → Bのゴミ置き場へ
野外炊事	野外炊事の残飯、生ゴミ	水気をよく切り、自然の家指定のビニール袋に入れる → A or Cのゴミ捨て場へ
	持参した食材の容器、食事に使用した 紙皿等のゴミ	ゴミは持ち帰るか 有料のゴミ処理サービス※の利用 → B or Cのゴミ捨て場へ
	食堂に発注した食材の容器等のゴミ	自然の家指定のゴミ袋に入れ、職員の点検を受ける → B or Cのゴミ捨て場へ
自然の家のクラフト活動等から出たゴミ		担当職員の指示に従ってください。
朝の清掃時に出たゴミ		事務室前のゴミ箱に入れてください。

※有料のゴミ処理サービス：食堂にて 45 L のゴミ袋を、処分料込みで 1 枚 200 円で販売しています。
詳しくは、食堂または自然の家事務室にお問い合わせください。

ゴミ捨て場について		
A 本館宿泊棟の西側	B 本館宿泊棟の西側	C キャンプセンターの北側
 <p>自然の家</p> <p>残飯はポリバケツへ入れてください。</p>	 <p>食堂</p> <p>食堂発注の弁当・食材のゴミ及び有料のゴミ処理サービス利用時のゴミを捨ててください。</p>	 <p>必ず職員の点検を受けてから捨ててください。</p>

○ゴミ袋は、必ず自然の家が指定した袋を使ってください。

なお、持ち帰り用のゴミ袋は、各団体で必要枚数を持参してください。

○利用者ひとりひとりの心掛けと、協力が必要です。

参加される方には持ち物の工夫を呼びかけ、ゴミがなるべく出ないように準備してください。

5 自然体験活動における安全管理について

自然体験活動を行うにあたり、事故や怪我が起きる確率をゼロにすることはできません。

指導者はこの確率をできるだけ低く抑えるために、危険を予知し、そのための対策を徹底的に講じることが大切です。

①対象者の特性を見極め、ゆとりあるプログラムを心掛けましょう。

②悪天候時のプログラムもしっかりと計画を立てましょう

③実地踏査を行い、危険箇所の確認・避難場所の確認をしましょう。

【心の安全】が大切です

普段とは異なる環境の中での活動は、ストレスが高く自分自身をコントロールすることが非常に難しいものです。参加者の心の動きに注視し十分配慮しましょう。

活動実施判断基準

注意報・警報が発令された場合、活動を中止していただく場合があります。

また注意報・警報が出ていなくても天候等の状況により団体と協議し活動を中止していただく場合があります。

キャンプ場宿泊の利用者について、天候の状況によって宿泊が不可能と自然の家が判断した場合、体育館に避難・宿泊となります。



【活動中の注意事項】

○基本の服装

- ・長袖、長ズボン、軍手、帽子を着用しハンカチ又はハンドタオルを持たせてください。

○指導者の確保

- ・安全管理のために指導者を配置していただく場合があります。

○時間設定

- ・プログラムに余裕を持たせ、無理のない活動計画をたててください。

○危険生物

- ・スズメバチ、ヘビなど

活動場所周辺にはオオスズメバチ、キイロスズメバチが生息しています。万が一遭遇した場合は、静かにその場を離れましょう。

- ・ツキノワクマ

北杜市内に生息していると考えられています。

屋外活動の際は、念のためクマ鈴（貸出あり）等の「音が出るもの」を携帯するなどの対策をお願いします。

○緊急時対応

- ・怪我、事故等

所内活動中は、職員または事務所までご連絡ください。所外活動中は、指導者の方の判断において救急車等の緊急要請をしてください。

- ・災害時

地震、雷、大雨、強風等の警報が発せられた時には所内アナウンスを流します。状況によって活動を中止していただく場合があります。

6 医療機関案内

◇総合病院

地図 番号	病 院 名	所 在 地	電話番号
①	北杜市立甲陽病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科・皮膚科 他)	北杜市長坂町大八田3954 (自然の家から車で約30分)	0551-32-3221
②	北杜市立塩川病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科・皮膚科 他)	北杜市須玉町藤田773 (自然の家から車で約30分)	0551-42-2221
③	韮崎市立病院 (外科・内科・小児科・整形外科・眼科 他)	韮崎市本町3-5-3 (自然の家から車で約45分)	0551-22-1221

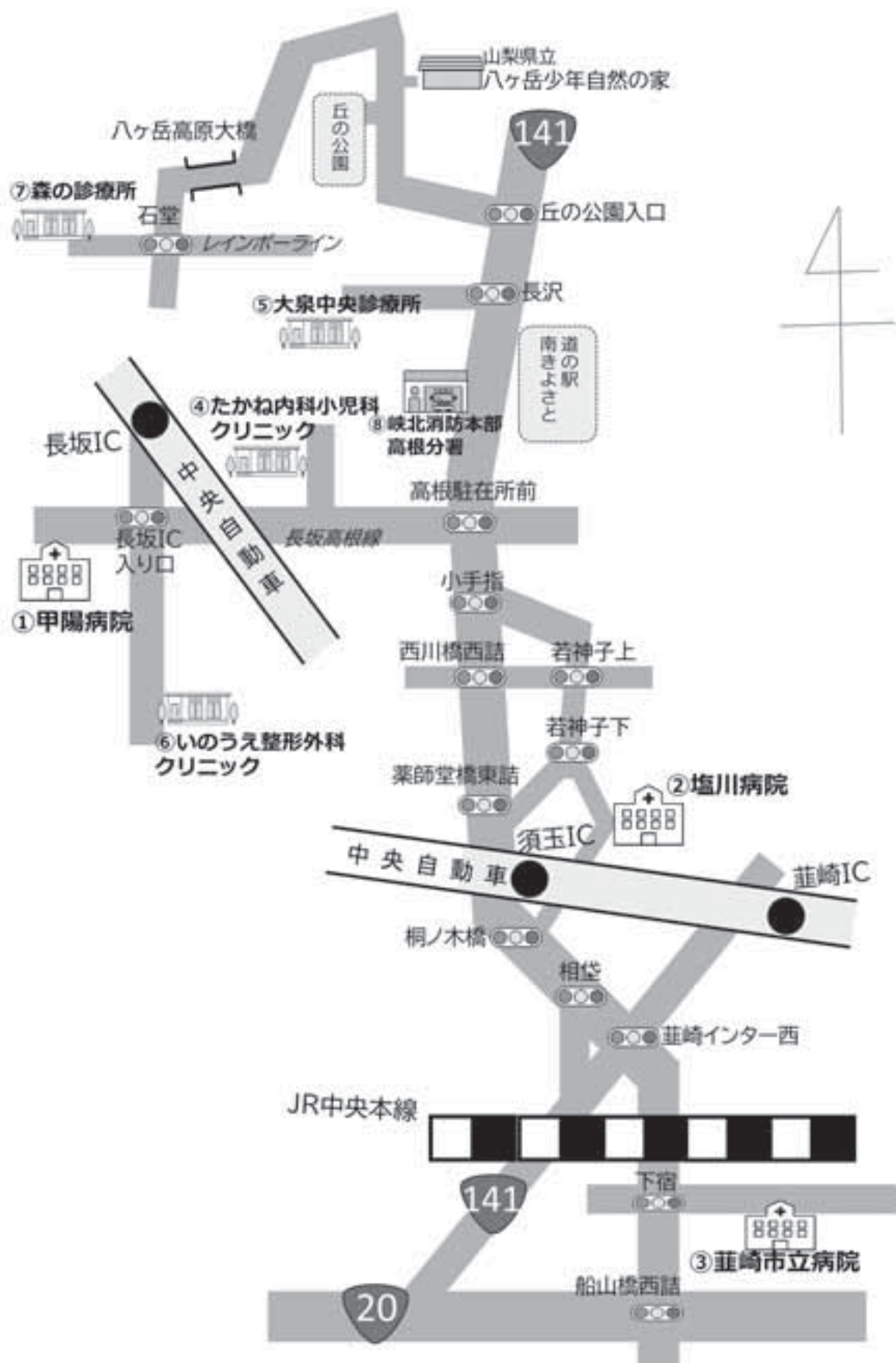
◇医 院

地図 番号	病 院 名	所 在 地	電話番号
④	たかね内科小児科クリニック (内科・小児科・アレルギー科・消化器科)	北杜市高根町村山北割1966 (自然の家から車で約20分)	0551-47-4110
⑤	大泉中央診療所 (内科・精神科・歯科・皮膚科・耳鼻咽喉科)	北杜市大泉町谷戸2969-3 (自然の家から車で約20分)	0551-38-2632
⑥	いのうえ整形外科クリニック (整形外科 他)	北杜市長坂町夏秋943-6 (自然の家から車で約25分)	0551-32-7800
⑦	森の診療所 (内科・整形外科 他)	北杜市大泉町西井出 8240-369 (自然の家から車で約20分)	0551-30-7887

◇緊急連絡

地図 番号	病 院 名	所 在 地	電話番号
⑧	峡北消防本部高根分署	北杜市高根町箕輪新町1094	0551-47-2099
	山梨県救急医療情報センター	甲府市宝1丁目4-16	055-224-4199
	小児初期救急医療センター	甲府市幸町14-6 甲府市医療福祉会館 甲府市医師会救急医療センター内	055-226-3399
	初期救急医療センター	中央市下河東1110	055-273-1122

医療機関案内図



7 活動計画の組み立て方について

「活動一覧」を参考に、利用する目的やねらいに沿った活動計画を組み立てましょう。

6 W 2 H 【いつ (When) ・ どこで (Where) ・ 誰が (Who) ・ 誰を対象に (Whom) ・ どんなねらいで (Why) ・ どんな方法で (How) ・ 何をするのか (What) ・ 必要経費は (How much)】を考慮し、悪天候時の活動も計画しておきましょう。

・詰め込みすぎではないですか？

→片付け・そうじ・休憩・移動の時間も想定し、「ゆとり」をもった計画にしましょう。

・「ふりかえり」の時間を含めていますか？

→ふりかえりとは、「過去の学びを、未来に活かすこと」であり、自主改善活動の一環で行なわれる活動です。しおりに書いたり、話し合いをしたり、発表し合うなどして「気づき」を共有することで信頼関係を築きます。

・昨年と同様の活動で良い？

→昨年と同じ環境はありません。ねらいによって選択するようにしてください。

自然の家の活動（一部）

【屋外活動

（自然の家敷地内）】

課題解決ゲーム
冒険ハイク
スコアオリエンテーリング
自然観察ハイク
そりあそび 他

【ハイキング

（自然の家敷地外）】

飯盛山絵図ハイク
美し森絵図ハイク
川俣川絵図ハイク

【野外炊事】

カレーライスづくり

【クラフト】

焼杉
（キーホルダー・キーラック）
竹とんぼ
七宝焼キーホルダー
木ホルダー
バードコール
木の壁掛け
星座早見盤
サンドブラスト
革キーホルダー 他

【屋内活動

（クラフト以外）】

館内ポイントチャレンジ
館内クイズラリー
室内ミニ運動会
ニュースポーツ
（ボッチャ、フロアカーリング、チャレンジザゲームなど）
クライミングウォール
プラネタリウム 他

【夜の活動】

キャンプファイヤー
キャンドルサービス
ナイト追跡
ナイトゲーム
星空観察
プラネタリウム（9月～3月）
※有料

8 ハヶ岳少年自然の家ウェブサイト 便利リンク集



自然の家ホームページ

<https://yatsu.yya.or.jp/>

◎よくある質問 <https://yatsu.yya.or.jp/faq/>

自然の家の施設や申込方法に関することなど、よくいただく質問とその回答を掲載しています。お問い合わせの前に、ぜひご一読ください。



◎予約状況 <https://yatsu.yya.or.jp/reserveStatus/>

本館およびキャンプ場の空室状況をご覧いただけます。
※随時更新していますが、最新情報については電話にてご確認ください。



◎動画紹介 <https://yatsu.yya.or.jp/movie/>

「施設紹介」や「自然の家クイズ」などの動画コンテンツをご用意しています。事前学習などに、ぜひご活用ください。



◎アクセス <https://yatsu.yya.or.jp/access/>

車または電車でお越しいただく際のアクセス情報やマップは、こちらのページにてご確認ください。



アクセス情報



お車でお越しの方

■須玉 IC より約 30 分

- ・国道 141 号線【清里ライン】を高根・清里方面へ直進
- ・【丘の公園入口】の交差点を左折し約 2.7 km、5 分ほど直進すると看板があり、右手に入口があります。

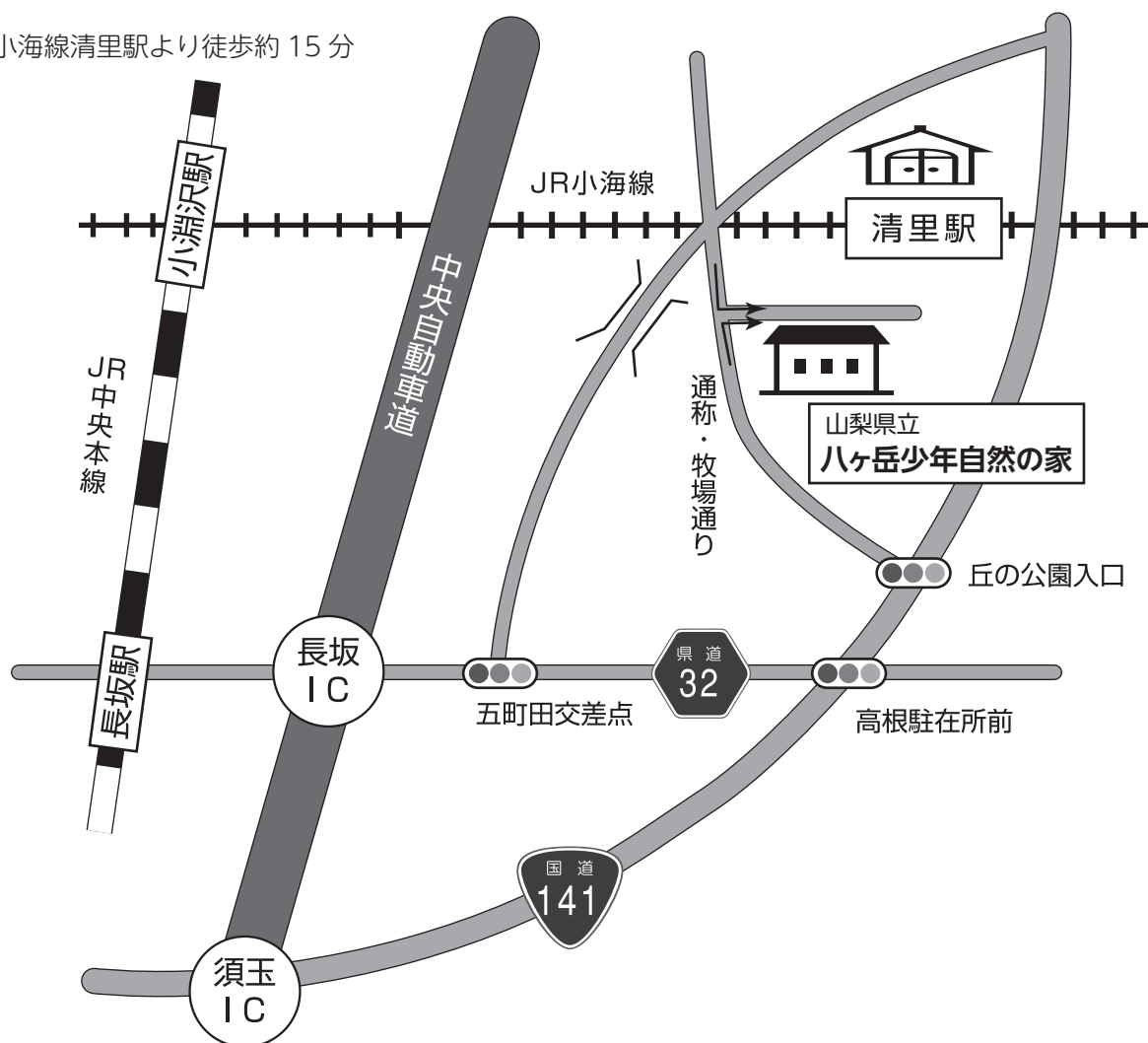
■長坂 IC より約 20 分

- ・県道 32 号線を高根方面へ
- ・【五町田交差点】を左折し、県道 28 号線を直進。
- ・橋を超え、坂を上りきった後、分岐を清泉寮・清里方面へ。
- ・最初の信号のない十字路を右折し、踏切をこえて直進します。
- ・前方に看板があり、左手に入口があります。



電車でお越しの方

■JR 小海線清里駅より徒歩約 15 分



山梨県立八ヶ岳少年自然の家

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545
Tel 0551-48-2306



ナビゲーションを設定する場合は「山梨県立八ヶ岳少年自然の家」で検索してください。※近隣に、似た名前の施設が複数あります。